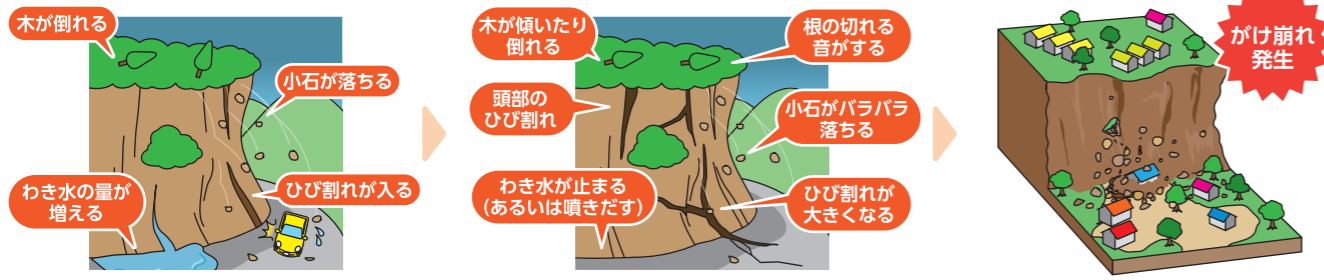


土砂災害の種類

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）

地中にしみ込んだ雨水や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。



土石流

山腹・川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20km~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などに被害が発生します。



地すべり

斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に地面が大きなかたまりのまま動くため、甚大な被害を及ぼします。



※上記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるといえるものではありません。ふだんと違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域は、栃木県が調査を行い、指定・公示した区域です。自宅及びその周辺が立退き避難が必要な土砂災害のおそれがある区域か確認しましょう。

土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の詳細な位置は、栃木県の「とちぎ地図情報公開システム」をご確認ください。

とちぎ地図情報公開システム



とちぎ地図情報公開システム

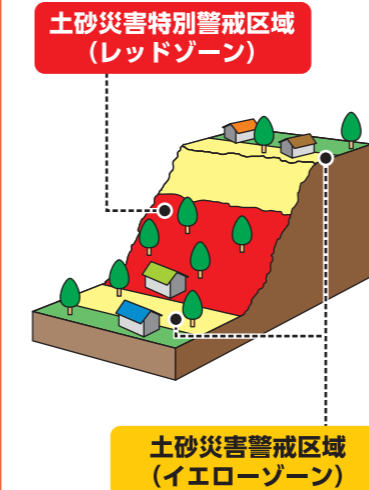
土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

『土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域』であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

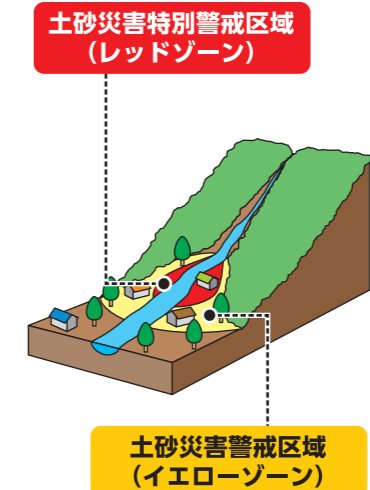
土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

『土砂災害が発生した場合に建築物に損害が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域』であり、特定の開発行為に対する許可制や、建築物の構造規制などが行われます。

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）



土石流



地すべり



地震時にも注意

土砂災害は地震でも発生します。大きな地震の後の余震、降雨での土砂災害にも注意しましょう。



逃げ遅れたら2階以上の山側から離れた部屋へ



土砂災害では1階で被災する方が多く、もしも逃げ遅れたら2階以上の山側から離れた部屋に移動して、自分の身を守りましょう。